**九州大学脱炭素エネルギー先導人材育成フェローシップ　申請書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　　　　名 |  | | 学生番号 |  |
| e-mail |  | | 連絡先 | （　　）－ |
| 学府・専攻名・学年 | 学府　　　　　　　　専攻　　　　　　　　　年次 | | | |
| 指導教員名 |  | | e-mail |  |
|  | | | | |
| １．現在までの研究状況  ①　これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的点について重要文献を挙げて記述してください。  ②　申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について、問題点を含め①で記載したことと関連づけて説明してください。なお、これまでの研究成果を論文あるいは学会等で発表している場合には、申請者が担当した部分を明らかにして、それらの内容を記述してください。 | | | | |
|  | | | | |
| ２．これからの研究計画  （１）研究の背景  これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。 | | | | |
|  | | | | |
| （２）研究目的・内容  図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。  ①　研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。  ②　どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。  ③　所属研究室の研究との関連において、申請者が担当する部分を明らかにしてください。  ④　研究計画の期間中に異なった研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することを予定している場合はその旨を記載してください。 | | | | |
|  | | | | |
| （３）研究の特色・独創的な点  次の項目について記載してください。  ①　これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点  ②　国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義  ③　本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し | | | | |
|  | | | | |
| ３．研究業績 | | | | |
| 論文誌掲載 | |  | | |
| 国際学会口頭発表 | |  | | |
| 国内学会口頭発表 | |  | | |
| その他研究会等発表 | |  | | |
| 受賞歴 | |  | | |
| 学振特別研究員  の応募状況 | |  | | |
| その他業績 | |  | | |